

学校名	MABIBO Primary School	ID	K-5	WARD	MAKUBURI	Municipality	KINONDONI
-----	-----------------------	----	-----	------	----------	--------------	-----------

住民集会結果概要(基本設計調査時)

開催日	2001年5月2日	参加者	計 22名 (生徒の親=9名、校長・教師=6名、学校運営委員会=3名、県教育担当者=2名、WEC、地域住民1名)
-----	-----------	-----	--

Problem Ranking		代表的な意見			
非常に問題あり ↑ ↓ 問題なし	教室が過密である	生徒の親: ●学校のセキュリティ問題は学校運営委員会が対処すべき問題である。 ●「学費の回収率が低い」ことは確かに問題ではあるが、収入が少ない家庭などにとっては払おうにも払えない。	校長・教師: ●フェンスがなく誰でも学校の敷地内に入れる(自転車で行っている人もいる)ので、セキュリティに問題がある。 ●無許可で敷地内に入ってくる人もおり、コミュニティとの境界線を示すのは難しい。 ●「学費の回収率が低い」ことが全ての問題の根源であると同時に、最も深刻な問題である。 ●「中学校への進学率が低い」ことで、生徒に学習のモチベーションを持たせることが難しくなっている。		
	親が学費を払えない			学費の回収率が低い	
	中学校へ進学する児童が少ない			机と椅子が不足している	
	教室が適切に維持されていなく	教室の状態が悪い(床・屋根)	学校運営委員会: ●机・椅子不足により、前の子の背中を使ってノートを取っている子がいる。 ●学費が高すぎると払えない家庭が出てきてしまいが、代わりに安くすれば払える家庭が増える可能性はある。	備考: ●1 教室内の暗さ・騒音・過密・机や椅子の不足といった学習環境の悪さが、アチーブメントにも影響を与えるものと指摘。 ●2 水問題が大きく取り上げられ、トイレの汚れや悪臭の原因は水を使って掃除することができないからであるとされた。トイレの後に手を洗えないことは不衛生。 ●3 学費の回収率に関しては、「最も深刻な問題」とする学校側(校長・教師)と「払えない家庭もある」とする両親代表の意見が2つに分かれた。	
	水がない	トイレの数が不足している			
	セキュリティが不十分である	教科書不足			教材不足
	教室が暗い	教室が暑い	本棚がない	トイレが汚くて臭い	教師が学校からかなり離れた所に居住
	十分な本がない				

生徒インタビュー結果概要(基本設計調査時)

項目	女子	男子
回答者	4名(7年=2、4年=1、4年に転校初日=1)	4名(全員7年)
教室状況	・1教室当り生徒数は100人以上で過密状態 ・3-4人で1つの机に座る ・教科書は10人に1冊 ・黒板は見える	・1教室当り生徒数は100人以上で過密 ・机が少ない ・床に座って授業を受ける生徒はいない ・3-5人で机に着席 ・黒板は見える ・教科書は1机に1冊、個人所有ではない
学校施設	・学校の中で好きな場所は「木の下」(3) ・嫌いな場所は「トイレ」(3)	・学校内で好きな場所は、「教室」、「運動場」、「木の下」 ・嫌いな場所は「トイレ」(4)
トイレ状況	・混雑している ・汚い、不衛生	・「汚い」(3)、「臭い」(1) ・トイレには「1日1回行く」(1)、「1日2回行く」(3) ・トイレは「5分程待つ」(2)、「待つ」(1)、「待たない」(1)
男女別トイレ	・既存トイレは同棟の男女別であるが、別棟がよい	・男女別がよい
通学	・徒歩(3) ・学校の選択基準は、「最近隣校であること」(2)、「教員の質」(1)、「他校で入学制限」(1)[複数回答] ・親が選択(2) ・転校初日の生徒は、他校に通学していたが親の判断で転校してきたという、選択基準は不明	・徒歩(全員) ・通学時間は15-30分 ・Mabiboが最近隣校(全員)